

士別市農業・農村活性化計画の概要について

1 本市計画の策定経過

本市の農業・農村の活性化に関して総合的な推進を図るため、平成12年度から「農業・農村活性化計画」を策定しています。

○計画期間

第1次計画	平成12年度～平成14年度【第1期】 平成15年度～平成18年度【第2期】
第2次計画	平成20年度～平成24年度【第1期】 平成25年度～平成29年度【第2期】
第3次計画	平成30年度～平成33（令和3）年度

2 第4次計画について

（1）策定にあたって

本市の農林畜産業が持続的に発展していくためには、担い手や新規参入者の確保・育成、安定的な経営基盤の確立のため、作業の効率化や省力化に対応したICT（情報通信技術）等のスマート農業の促進を図るとともに生産基盤の整備等を総合的に推進していくことが重要です。

本計画は、市内農業者や関係機関の意見をもとに、本市の実態に即した各種事業の推進が図られるよう策定します。

（2）計画の位置づけ・計画期間

本計画は、本市の最上位計画である士別市まちづくり総合計画「平成30(2018)年～令和7(2025)年」の分野別計画として、関連計画等との整合性を図りながら各種施策を総合的かつ計画的に推進するものです。

計画期間は、士別市まちづくり総合計画の実行計画と同様に、**令和4(2022)年～令和7年(2025)年**までの4年間とします。

（3）計画の基本目標

「持続可能な生産体制の確立」を基本目標として、4つの柱を設定し、関係機関の連携のもと各施策を展開します。

○4つの柱

- 1. 人づくり
- 2. 農村づくり
- 3. 土づくり
- 4. 収量アップ

(4) 具体的な施策

